



広報 なかわだ

第426号

2015年10月4日

2015年10月

中和田カトリック教会
広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141
<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

フランシスコ教皇様のキューバ訪問のニュースを見て

教会委員長 岩淵 英介

フランシスコ教皇様がキューバを訪問なさいました。20万人もの野外ミサを司式され(元々キューバはカトリックの国でした)、またカストロ前議長と会談された様子は皆様もニュースで御覧になったことと思います。会談内容は環境問題や世界経済など多岐にわたったとのこと。環境保護論者としても知られる教皇様なので、この話も自然にテーマに出てきたのだと思います。教皇様の実践的活動には敬意を表さざるをえませんし、社会の正義や課題に踏み込む幅の広さはさすがだと思います。

地球46億年の歴史の中で、生命が誕生し、変異と進化を繰り返し、やっと人類の祖先にたどり着いたのはつい数百万年前のことです。定住農耕生産を覚え、都市国家が始まったのはほんの7千年ほど前のこと、ここから恐ろしい速度で現在の文明に到達してしまいました。かつて地球上に様々な生物が君臨し、交代で幅をきかせてきましたが、いずれも環境の変化に適応できず、長続きしませんでした。恐竜のように隕石の落下という災厄で絶滅したものもありますが、古代の植物が栄えすぎて光合成による急激な二酸化炭素消費で、丁度今の温暖化とは逆の寒冷化を招き衰退したケースもあります。つまり地球上の生物は、繁栄のあまりその環境に変化を与え、その結果環境から手痛いしっぺ返しを食らってきたようです。人類も全く同じ、生産活動が生み出す二酸化炭素による温暖化問題というリスクを抱え込んでしまいました。35℃以上の夏が日常茶飯になり、環境起因のメガ災害が現実味を帯びてきた昨今です。更に人類は核兵器のようなあまりに強力なエネルギーを手に入れたため、壊滅的な力を本当にコントロールしていけるのかというリスクまで抱えています。

環境問題は世界の首脳が集まっても全く解決の糸口の見えない重たい課題です。私達が生半可な知識で提言していけるようなものでもありません。それでもやはり人類の繁栄がそのまま滅びの道につながるようなリスクに対しては、回勅など教皇様の声に耳を傾けつつ、カトリック信徒として何ができるのか考えねばなりません。今回の教皇様のニュースはその重たいテーマを思い出させてくれました。



日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
2	金	初金ミサ (9:30)	守護の天使 [記]	
4	日	主日ミサ (9:00)	年間第27主日	(ロザリオの祈り1)
7	水			巡礼バスツアー
9	金	週日ミサ (9:30)		
11	日	主日ミサ (9:00)	年間第28主日	(ロザリオの祈り2) 教会委員会
14	水			聖書の会 (10:00)
16	金	週日ミサ (9:30)		
18	日	主日ミサ (9:00)	年間第29主日	(ロザリオの祈り3)
21	水			聖書の会 (10:00)
23	金	週日ミサ (9:30)		
24	土	主日ミサ (15:30)		バザー準備
25	日	主日ミサ (9:00)	年間第30主日 子どもミサ	バザー
28	水	祝日ミサ (9:30)	聖シモン 聖ユダ使徒 [祝]	聖書の会 (10:00)
30	金	週日ミサ (9:30)		

～ 中和田の風 ～ 「神はわたしの、逃れ場」 － 嘆願と感謝 －



行事委員二年目の武石真由美さん（５７才）にお話を伺いました。

▲洗礼のきっかけはなんですか？

⇒母が熱心なカトリック信者だったので幼児洗礼を授かりました。幼い頃の教会の思い出はおぼろげですが、父の仕事の関係で大阪府高槻市にある高山右近記念聖堂として知られている高槻カトリック教会の幼稚園でシスターたちに導かれ初聖体を受けたことです。教会に自分の意志で関わるようになったのは高校二年から札幌の山鼻教会に通った頃のことです。引っ越してきたよそ者の私を山鼻教会の方々に温かく迎え入れて頂き、居場所と感じられたのだと思います。トラピスト修道院の練成会、黙想会、主任神父様の食事作りなど大人の方たちと一緒に熱心に参加していました。

▲今も現役の保育士さんとしてお忙しい毎日を過ごしていらっしゃると思いますが、保育士になろうとしたきっかけ何ですか？

⇒小学生の頃から絵を書くこととピアノを弾くことが大好きだったので保育士になろうと決めていました。高校の短大部に保育科があったので迷わずその短大に進みました。その頃、教会で障害者施設を慰問することが度々あり、障害者の方のための仕事をしようという気持ちに変わり横浜の障害者施設に就職しました。しかし結婚を機に働きながら自分の子どもを育てるためには夜勤がある障害者施設では難しいと考え保育士に転職しました。

▲一貫して命と向き合うお仕事をなさっていますが、信仰が助けになったことはありますか？

⇒障害者施設で仕事を始めた若い頃は、夜勤などがあり日曜日の教会のミサに殆ど通えなくなっていました。結婚して子供を授かってからは忙しい合間を縫ってなるべく教会に通うようにしていましたが、仕事を持ちながら四人の子育ては大変だったので教会の役を受けることができず申しわけないという気持ちが強まり教会から遠のいていました。しかし日々の生活や仕事上で行き詰った時などは一人教会に来て、聖堂で神様に「心の辛さ、しんどさ」を吐露することによって冷静さと元気を取り戻し乗り越えてこられたのだと思っています。問題が上手く好転したときは自分の力ではなく神様の力添えがあったからこそと感謝の気持ちが溢れます。

▲今後どのように教会と関わっていこうと思われませんか？

⇒去年から行事グループとして他の方々に助けられ仕事をしながらでも無理せず、出来る範囲でお役に立てるということを実感しました。今後も出来る範囲で、どうせなら楽しんで関わらせていただこうと思っています。又私と同年代の方が少ないということに危機感を持ちました。三年後に定年を迎えたらもう少し教会共同体の一員として関わっていきたいと思っています。

信徒の会報告（映画鑑賞会・９月例会）

８月２２日（土）午後２時より記録映画「ヒロシマ、ナガサキー核戦争のもたらすもの」を鑑賞した後、分かち合いを行いました。生憎と蒸し暑い午後となりましたが、当教会外から６名を含め２７人の参加を頂きました。お茶やお菓子を頂きながらの分かち合いでは皆様の貴重な体験、率直な感想、ご意見、東日本大震災による現在の福島の実状など、様々な角度からお話を聞かせて頂くことができました。

実際に原爆など戦火の被害にあっていない参加者の方々にとっては関心が薄かったというお話もありましたが、この度の記録映画を見るという体験を通して平和の大切さを新たに共有できた有意義な会になったのではないのでしょうか。

分かち合いの終わりに戸塚教会参加者の方から平和憲法九条を守る「ピース９」（呼びかけ人松浦吾郎司教）の紹介があり、映画の終わりにあった「戦争をなくすことができるのは私たち一人ひとりなのです。私たち一人ひとりに責任があるのです」というメッセージと重なる思いがしました。映画鑑賞会の準備にあたっては、実に多くの皆様から多大なるサポートを頂きましたことを心より感謝申しあげます。中和田教会共同体の底力を体感し頼もしく思いました。

９月２０日（日）の例会では始めに岩淵委員長に９月度委員会報告をして頂きました。８月の映画鑑賞会に関しては、好評につきまた実施しようということになりました。今後の計画として１０月７日（水）の教会巡礼の簡単な説明。１１月２９日（日）ミサ後の「服部剛さんによるお話と朗読の会」の企画をご説明しました。詳細は広報１１月号でお知らせします。

最後に教会に来られる未信徒の方々への対応等、活発なご意見がありました。

（今井 暁子）

敬老祝賀ミサ 敬老祝賀会

9月13日、敬老祝賀ミサと祝賀会が開催されました。ミサは、対象者の方々と共に多くの信徒が参列し、祝賀会では要理学校の皆さんの聖歌など、和やかで楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



サマーキャンプ 2015

8月7日から9日にかけて、横浜教区第五地区教会学校が静岡聖光学園にて行われました。参加者は、全体で68名。中和田教会では、はるきくん、ゆうたろうくん、みのりちゃん、えみちゃん、みずきちゃん、たかひろさんの6名と、リーダーの井上さん、石井たいちさんの2名が参加しました。「教会」のキャンプは、新しい友達を作ったり楽しく一緒に遊んでもらうと同時に、一緒に祈ったりイエスさまをもっと知ってもらうために行われます。ミサや勉強のほかには、動物園に行ったり、ゲームや花火、ダンス、だしものをして楽しく過ごしました。



泉区民クリスマス聖歌隊の練習日のお知らせ

「泉区民クリスマス」を12月21日(月)に泉公会堂で行います。そのための聖歌隊の練習を下記のように行います。

日時： 10月：4日(日) 18日(日)

11月：8日(日) 15日(日) 22日(日) 29日(日)

12月：6日(日) 13日(日) 施設訪問予定 15:00～16:30

場所：中和田カトリック教会

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(内藤 和子)

第24回湘南キリスト教セミナーのお知らせ

地球は私たち皆の家 ローマ法王フランシスコが語る 環境対策と貧困対策への呼びかけ

日時：2015年11月7日(土) 14:00～16:00(開場:13:30)

場所：カトリック中和田教会

参加費：500円

定員：100名

講師：暮林 響(ごう)(神言修道会 司祭)

暮林司祭は、昭和52年、静岡で生まれる。13歳、神言会の小神学校に入る。手話の勉強を始め、聴覚障害者の方々と交流をする。21歳で初誓願宣立。25歳映画「ミッション」の舞台になったアルゼンチンのミシオネス州で司牧体験。5年後日本管区の養成部門で働くようにと帰国。現在は、名古屋の神言神学院で立願神学生の指導司祭。

ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

(湘南キリスト教セミナー担当 石井 悠子)

委員会だより (文中敬称略)

△9月12日(土) 11名出席▽

■日野神父様のお話

・暑い夏を元気で過ごすことができました。私はお医者さん通いばかりしていました。9月は、明日敬老の日のお祝いで、その準備をしています。

■各グループからの報告

●副委員長(岩崎)

・明日、第5地区共同宣教司牧委員会に出席します。中和田小教区として、何かご希望やご意見などありましたら、お知らせください。

●典礼(小野(雅))

・9～10月の典礼暦の確認。
・日本カトリック司教協議会から6月15日付で発行された教令について、8月30日に読み合わせ＆分かち合いをミサ後に開催した。その結果、変更の主旨を見失うことなく刷新していく方向で検討していくことになった。

●財務(甲斐)

・一般会計、建設会計、愛の献金の各月次報告が行われた。
・提案として、来年度から、一般会計の繰越金の中から何がしかを建設会計に入れたらどうか。
・信徒大会で提案する。
・地震保険の見直し提案された。

(岩淵委員長) 建物の将来を考えるに

は、一般会計の支出を削減し、建設会計を増やしていく必要がある。その方法として、地震保険の見直しが望ましい。

→来年度の地震保険は延長しない。

●宣教(岩崎)

・横浜地区一粒会大会が、10月12日(月)に行われる。参加予定は、神父様他4～5名。
・新規一粒会委員は、代表 井上昭男、会計 関口貴子

●湘南キリスト教セミナー実行委員会

(9月6日)では、実行委員会としての意向を深め、講師の暮林神父様にお伝えして、テーマ、内容を決めていただく段階に至る。

・泉区民クリスマススの聖歌隊練習の開始は、9月13日(日) 14時から。

・バザー時のイベントについて、中高生会に打診中。

・キリスト教入門講座開講は、9月12日(土) 14時～16時。以後、第2・第4(土)の14時～16時、新集會室を利用。

・ザビエル祭は、11月23日(月・祝日)。できるだけ子ども達と参加したい。

●要理(保科)

・7月に夏季学校を実施した。その日に教材の引っ越しもした。

・第5地区のサマー・キャンプはカルタ作りや寸劇などがとても楽しかった。

●福祉(楠田)

・カリタス・ジャパンから、「ネバーの地震災害への支援金のお礼」が

届いた。

・7月のホームレス支援のための米、梅干し、野菜の寄付を送った。

・(日野神父様) 病気の方の把握は総務でしていただき、お見舞い、家庭訪問などを行うようにしたい。

●建物を考える会・営繕(岩淵)

・「教会の建物の将来を考える会」第1回が開かれた。担当を決め、優先度の高いものから検討していくことになった。

・事務所と台所のエアコンの修理が必要である。

●広報(武田)

・原稿依頼(締切9月23日)

●総務(小野(和))

・10月のホワイトボード確認。
・8月30日に広町の防災訓練に参加した。

・消火器点検は方法が色々あるので、調査してから実施する。

●行事(井上)

・敬老の日の祝賀会は、9月13日(日)に実施予定で準備している。司会 は井上、歌は子ども達で行う。

・敬老の日の案内を今年は新規の方だけにはがきで出したため、情報が伝わっていない方があった。反省として来年度は該当者全員に案内をだす。担当は総務。

●信徒の会(今井)

・8月22日(土) 映画会を開催した。
・10月7日(水) 教会巡礼を予定。
・11月29日(日) ミサ後、湘南キリスト教セミナー講師の服部剛さんの朗読とお話を予定している。

●バザー委員会(小野(和))

・10月25日(日) のバザーのために、準備を進めている。お手伝い表を掲示するので、協力をお願いしたい。

●その他報告事項

・月修資料が配布された。
・秋のバスツアーの要項が提示された。△10月7日教会巡礼と川越散策(小江戸)▽

■討議事項

・来春の日野神父様の金祝の準備は、新たに組織を立ち上げて準備する。代表は、井上委員。

・来年度の教会組織の一部改選については、早めに地区集会で対応してほしい。

■その他

・神父様は12月8日～17日までお留守になります。以上

(次回委員会 10月11日)

バザーのお知らせ



中和田カトリック教会

TEL 045-803-6141; 横浜市・立場地区センター 夜間急病センター となり

10月25日(日) 10:30-13:00 <雨天決行>

販売品

雑貨品、手づくり品、古着衣料、山野草、鉢物、肉、野菜、花、お茶、クッキー、あんず、どろ様そうめん、復興支援(海産物)、復興支援(お米)、など

食堂

やきそば、春巻き、炊込みキノコご飯、豚汁、焼き芋、フランクフルト、飲み物、他

■駐車場がありませんので、車でのご来場はご遠慮ください